

## 長田会長による技術士会応用理学部会 6 月度講演のご案内

タイトル：「応用理学と応用地質」

概要：技術士会の応用理学部門は、物理・化学・地球物理・地球化学・地質の理学の知識を応用し社会実装する技術を専門としています。近年、増化・大規模化している自然災害や地球環境問題などに関連した多くの技術的な課題をグローバルに進展する新しい技術の開発が求められています。それに対して、日本応用地質学会も災害地質研究連絡会から始まった学会で、常設の研究委員会として地下水研究部会・土木地質研究部会・災害地質研究部会・環境地質研究部会・応用地形学研究部会をもっています。したがって、これら 2 つの機関はかなり似通ったテーマをもって研究や技術開発を行っていることになり、その結果として、学会会員の中に応用理学部門の技術士登録をしている方が大変多くなっています。

今回、これら 2 つの機関の研究内容や立ち位置の共通性や違いを見ながら応用理学と応用地質について、長田会長の今までの研究内容などを踏まえて講演されます。講演会の申込・連絡先等は以下のとおりです。是非参加ください。

日時：2023 年 6 月 20 日（火）18：30-20：30

会場：機械振興会館 6－67 会議室（東京都港区芝公園 3－5－8）WEB 併用

参加費：技術士会会員 1,000 円・技術士会会員外 2,000 円 技術士令和 4 年度合格者：無料

連絡：会員外の方は会場参加に限ります。講演会後意見交換会 30 分程度あり（500 円）。

C P D：2.0 時間

申込先：

技術士会会員：<https://www.engineer.or.jp/kaiin/password/cpdevent/cpdeventlist.php>

技術士会会員以外：[https://www.engineer.or.jp/c\\_dpt/aps/categories/index770780.html](https://www.engineer.or.jp/c_dpt/aps/categories/index770780.html)

（先着順のため早めの申込をお願いします）

問合せ：[apspekanji@gmail.com](mailto:apspekanji@gmail.com)